

11月定例会の常任委員会における審査の主な内容

総務委員会

平成29年度長崎市一般会計補正予算第5号(総務委員会所管部分)を可決

総務費において、入札制度の見直しに対応するため、システム改修を行う経費を増額するための入札・契約制度適正化推進費が計上されました。

委員会では、予定価格5000万円以下の工事において、新たに設置した総合事務所の区域ごとでの入札へ見直すことに伴う地区業者への発注見込み、入札制度の見直しに伴う関係業者への周知方法について質すなど、慎重に審査しました。

さらに総務費において、社会保障・税番号制度に係る情報連携に対応するため、システム改修を行う経費を増額するための基幹業務系システム運営費が計上されました。

委員会では、今回の改修に伴い、今後簡略化できる手続きの件数について質すなど、慎重に審査しました。

その結果、一部委員から、マイナンバー制度に反対であるため、同制度に係るシステム改修を行うための予算については認められないなどの反対意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

教育厚生委員会

長崎市社会福祉会館の早期建替えを求める請願を採択

本請願は、新市庁舎との往来が容易な場所を確保し、具体的な計画を策定した上で、早急に長崎市社会福祉会館の建て替えを行うことを求めるものです。

委員会では、平成22年に長崎市社会福祉会館建替え検討会から早急な整備を要望されているにもかかわらず、具体的な検討が進められていないため、今後、早急に検討を行う考えの有無や、請願人から現地建て替えではなく新市庁舎周辺での建て替えを求められていることに対する市の見解について質すなど、内容検討の結果、全会一致をもって本請願を採択しました。



▲現在の建物は昭和33年建設

なお、閉会后、本請願を採択した旨を議長から市長に對し送付し、処理の経過及び結果の報告を平成30年6月定例会までに行うよう求めました。

環境経済委員会

平成29年度長崎市一般会計補正予算第5号(環境経済委員会所管部分)を可決

総務費において、ふるさと納税制度により実施しているがんばらばらば長崎市応援寄附金の受入額の増が見込まれることから、謝礼品等に係る経費を増額するためのがんばらばらば長崎市応援寄附推進費が計上されました。

委員会では年末は寄附の駆け込み時期であることから、昨年末の寄附額や年末年始の職員の勤務体制、謝礼品等に係る国からの指導に対する見解、市外に居住する市職員の寄附の状況について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。



▲謝礼品は350品以上(写真は一例)

建設水道委員会

平成29年度長崎市土地取得特別会計補正予算第1号を可決

今回の補正は、銅座町松が枝町線(銅座工区)都市計画街路整備事業の整備予定地である銅座市場について、スラブ及び建物の一部を解体する経費を増額しようとするものです。

委員会では、議案審査に先立ち、銅座市場崩落後の状況を十分に把握するため、現地調査を行いました。

その後の審査では、建物の解体について、権利者との合意の状況、解体作業を迅速に行うため、発注を随意契約で行う考えの有無について質すなど、慎重に審査しました。

その結果、現在の危険な状況を一刻も早く解消するためにも、全ての権利者から迅速に解体の同意を得て、事業の進捗を図ってほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。



▲銅座市場崩落後の状況を調査